

## 名古屋第二赤十字病院 透析医療の自主機能評価指標

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
①施設の種別	病院
②(有床の場合)病床数	812床
③ペーシェントステーション台数(透析ベッド数)	28台
2. 施設の機能	
①準夜透析の可否(21時以降終了)	不可
②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	
③オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
④在宅血液透析の可否	不可
⑤オンラインHDFの可否	可
⑥シャント手術の可否	可
⑦PTAの可否	可
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨処方の区分(院内処方・院外処方)	院外処方
⑩腎代替療法実績加算の有無	ある
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ない
3. 医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	常勤:17人 非常勤(週1回以上勤務):2人
②透析医学会会員の医師数	11人
③透析専門医の人数	8人
④透析技術認定士の人数	14人
⑤透析に関わる看護師数	常勤:11人 非常勤(週1回以上勤務):2人
⑥腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	1人
⑧透析に関わる臨床工学技士数	常勤:11人
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	2人
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤:1人
⑫管理栄養士の人数	常勤:14人
II. 患者の状況	
①外来HD患者数	0人
②外来PD患者数	18人
③外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	0%